

子育て支援施設～（仮称）子育て支援施設・子どもの館～事業計画提案の概要

はじめに…今回の事業体について

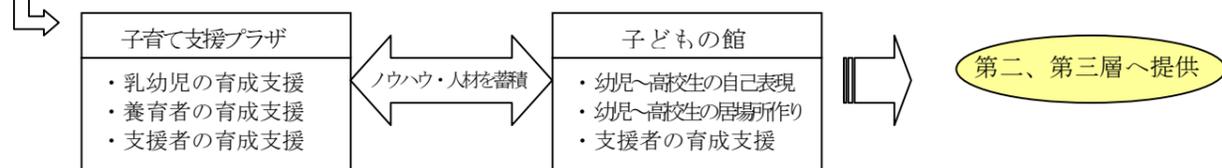
グループ名…【北九州子育て・親育ちエンパワメントフォーラム】

- (特活)北九州子育て・親育ちエンパワメントセンター ⇒子育てに対する理念・経験・ノウハウ・人的ネットワークを保有
- 西部ガス ⇒地域に密着した企業経営、組織運営ノウハウ・各家庭へのネットワークを保有

1. 少子社会対応への考え方

(1) 北九州市における今後の少子社会対策のあり方について

- ・少子社会を生み出す背景…子どもと正面から向き合える大人が少なく、子どものための時間・空間が減少
- ・子どもの心身の異常、親の疲弊、ひきこもり等の問題が顕在化 ⇒ **問題発生前の予防措置**が不可欠



(2) 応募動機

- ・子育てに対する社会からのニーズ⇒問題を解決するために**専門性、縦割りを超えてコーディネートする能力**

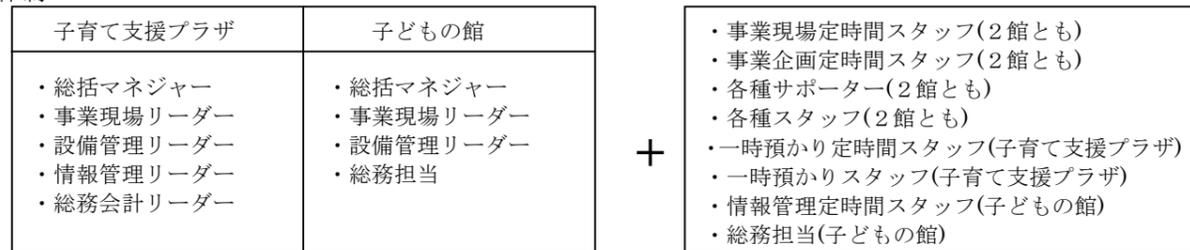
子育てに対する理念・ノウハウを共有するNPO + 地域に密着し信頼を受けている企業が提携することで実現

2. 施設の管理運営

(1) 組織の運営体制

- ①基本的な考え方 ⇒ i)両者の強みを生かした2社協働体制 ii)2館1体運営を生かしたメリットの創出 iii)十分な安全性を確保した上での新たな勤務体制 iv)魅力あるサポーター制度の運用

②組織体制



(2) 施設管理計画 ⇒ 「PDCAマネジメントシステム」にそった管理運営業務の実践

- ・確実な作業内容の点検、チェック
- ・作業内容に合致した最適な発注先の選定

<施設管理に要する人件費と委託作業費>

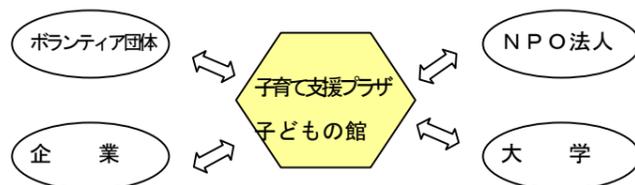
	子育て支援プラザ	子どもの館
人件費	66,925千円	54,506千円
委託作業費	8,200千円	16,527千円
合計	75,125千円	71,033千円

※人件費・委託作業費とも通年ベースで表示

(3) 資質向上のための研修計画 ⇒ 「業務マニュアル」に基づき日常での作業精度の向上を図るとともに、西部ガスの人材開発センターを活用しての各種集合教育の実施

(4) 個人情報保護管理計画 ⇒ 情報管理責任者による定期的なチェックを行なうことにより、「プライバシーポリシー」に基づく個人情報保護管理を徹底

(5) 企業・団体や人材等の活用策



3. 子育て支援・集客に向けた取り組み

(1) 子育て支援への取り組み

子育て支援プラザ	子どもの館
【基本コンセプト】 ・子ども、親、NPO、支援者などが相互に学びあい、育ちあう場の提供 ・子育てに大切なリソースを市内外から発掘し、育成 ・子育て支援の3層構造の有効な機能 【事業項目】 ・親、養育者の育ちを支えるノウハウの形成、プログラム化 ・乳幼児の育ちを支えるノウハウの形成、プログラム化 ・子ども・子育てに関する情報の集積と発信 ・子育て支援者の実践的養成と第3層への供給 ・地域ご現場を持つサポーターへのOJT事業 ・利用者→サポーターステップアップ事業 ・各種サポーター養成講座 ・子ども・子育てに関する市民活動の活性化支援 ・区と協働し第2層レベルの支援施策の充実 ・市民センターと協働し第3層レベル支援施策の充実 ・企業内教育へのプログラム提供 ・市内各子ども・子育て施設との緊密な連携 ・芸術、学習、観光など市内施設との多様な連携	【基本コンセプト】 『子どもたちが作る、子どもたちのための子どもたちの場』 ・幼児～高校生の自己表現、社会参画のノウハウの形成、プログラム化 ・子どもの居場所作り、及び地域活性化のノウハウの形成、プログラム化 ・子育て支援プラザの分館機能 このコンセプトを実現するために ◆各ゾーンの機能変更 ～各ゾーンの特性を最大限に発揮できるように変更～ ◆特別重点事業の実施 ・日常企画・子どもの館探検団、「からだであそぼう！」 ・ホール企画・遊びとおもちゃの講演会、キッズシアターetc ・地域運動事業・子どもの館から飛び出し地域と連動して子どもの育つ場所の創出 ・学童保育、児童館、市民センター連携事業 ・誘致事業・子どものためのドラマスクール、中学生ソーラン大会 詩のボクシング等の開催 ◆連携事業 ・相談事業・専門家(思春期保健相談士、臨床心理士)等を配置 ・市内他施設・他機関協働事業、民間・市民活動連携事業

(2) 集客事業計画

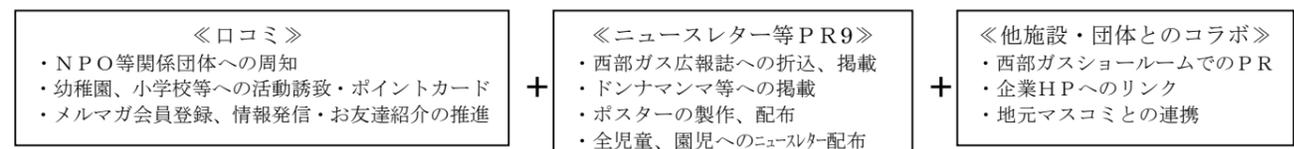
①集客目標数

	17年度	18年度	19年度	20年度
子育て支援プラザ	45,483	181,933	196,131	202,993
子どもの館	—	465,748	538,293	568,293
合計	45,483	647,681	734,424	771,286

②大型集客イベント



③広報・セールス計画



(3) 子育て情報の収集・発信



(4) 一時預かり、その他自主事業計画

- ・一時預かりについては、十分な保育士を確保の上、西展・国際会議場等にも積極的な働きかけ
- ・売店業務⇒「クレヨンハウス」「市内生協」の候補に効果的な店舗運営 飲食業務⇒市内NPOと協働
- ・自主事業⇒「フリーマーケット」「出版事業」「出版支援」「講師派遣」「農産物販売」を企画

(5) 関係団体との連携計画

- ・「テーマ別支援」「プロセス別支援」「対象別支援」の3分類別に、関係団体と連携

4. 収支計画

	17年度	18年度	19年度	20年度
収入合計	5,673千円	62,669千円	69,780千円	76,549千円
支出合計	36,340千円	408,832千円	411,585千円	412,294千円
過不足額	△30,667千円	△346,163千円	△341,805千円	△335,745千円
希望負担額	30,000千円	340,000千円	333,500千円	330,000千円
負担額合計	1,033,500千円			